市制移行の年スタート

問 企画政策課　市制移行・地方創生推進室（☎358-3248）

いよいよ2016年、市制移行の年になりました。まちでは今後ますます市制移行への準備を加速させていきます。それに先立ち、「市制移行＆（仮称）富谷市」ロゴマークデザインを決定し、また、市民歌製作について「MONKEY MAJIK（モンキーマジック）」のメンバーのお二人に作詞作曲を依頼する予定となりました。

「市制移行＆（仮称）富谷市」ロゴマークデザイン決定

平成28年10月10日の確実な市制移行とその先も発展し続ける（仮称）富谷市の更なる魅力を発信するにあたり、町民の統一感を創出しふるさと富谷への愛着を深めるシンボルとなるロゴマークデザインが、正式に決定しました。制作者は、明石台小学校の校章も手掛けた居関孝男さん（京都市）です。

デザインの説明

富谷の「T」を用いて、芽生えたばかりの二葉の様、また鳥が飛び立つ様として描かれています。また下部の文字で全国発信、「O」が昇華して上部の大きな輪になる様から躍進と発展、そして市民が手を上げて祝う姿を表しています。

ロゴマーク募集・選定概要

【募集期間】 9月1日～10月23日

【応募状況】 86名から173作品の応募がありました。

【選定方法】 最終選考を富谷町総合計画審議会で行い決定しました。

市民歌制作を富谷町在住のMONKEY MAJIKのメンバーお二人に依頼

町では、市制移行後の市民意識のより一層の醸成を図るため「市民歌」の制作を進めています。

「市民歌」の作詞・作曲依頼者は、ミュージシャン「MONKEY MAJIK（モンキーマジック）」のメンバーである菊池拓哉（TAX）さん（作詞）とメイナード・プラントさん（作曲）を予定しています。菊池さんとメイナードさんはお二人とも富谷町に在住しており、今回の市民歌制作にご協力いただけることになりました。今後、制作について具体的に業務を進めていきます。

MONKEY MAJIK はTVドラマ「西遊記」の主題歌「Around The World」やCMソング「空はまるで」等で知られる日本を代表するアーティストで、日本はもちろんアジアや北米でもライブを開催しており、2015年に行われた日本武道館でのワンマンライブでは8,000人を動員しました。また、「東北観光親善大使」や「震災復興発信使」等に任命されており、チャリティーライブも主催しました。